

# 協定留学近況報告書

記入日	2019年 11月1日
留学先大学	ウッチ大学
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語):国際政治, (現地言語での名称):International and Politics <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留学期間	2019年10月-2020年2月
明治大学での所属	国際日本学部国際日本学科国際日本専攻 / _____研究科_____専攻
学年(出発時本学での学年)	学部3年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

まず留学先はしっかり考えて選ぶのが良いと思います。どの国、大学に留学するかによって留学生活はとて異なるからです。私は 2 年生の後期に留学先を選んだので、当時すでに留学から帰国している友人や、留学中の友人に話を聞いて参考にしました。授業の様子や、生活について、休日の過ごし方など、様々なでインターネットで調べたりや経験者に聞くなどするとよいと思います。留学先が決まっても、前年度に同じ大学に留学していた学生から色々話を聞いたおかげで、現地での生活をスムーズに始めることができました。

## II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ)

ビザの種類: 学生ビザ	申請先: ポーランド大使館
ビザ取得所要日数: 2 週間以内	ビザ取得費用: 無料

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

①ビザ申請書②写真③パスポート④大学入学許可証(大学から郵送されます)⑤明治大学在学証明書⑥航空券の予約確認書⑦帰国意思があることを証明する直筆サインを入れた書類(ワード作成)⑧滞在場所の証明書(メールで添付される)⑨保険加入の証明書(明治大学で加入)⑩クレジットカードの利用可能額の証明書(カード会社に連絡)⑪親の所得証明書(父の会社で発行)

具体的な申し込み手順を教えてください。

①事前にオンラインで日にちを予約②書類を提出する③手続き完了の連絡が届き次第直接大使館に取りに行く

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

面接なし

ビザ取得に関して困った点・注意点

大学からの書類がなかなか届かなかったため、予約をとることができず、結局出発の 3 日前にビザを取得しました。提出書類の不備があった場合、郵送すれば対応してくれますが、申請の手続きは書類がすべてそろってから為されるので、事前にきちんとすべての書類が揃っているか再度確認して大使館に向かうのが良いと思います。

## II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

まず、留学先が決めるのは冬の時期だと思います。ポーランドに留学することが決まったのであれば、防寒具を揃えておく後で助かると思います。現在ポーランドは 11 月ですが、既に朝方と夜はかなり冷え込み、気温がゼロ度を下回ることもあります。真冬にはかなりの積雪もあるそうです。こちらで揃えることも可能ではありますが、値段とクオリティを考えると、断然日本でそろえる方が良いと私は思います。といっても、室内はどこも暖かいので、暖かいコートと、スノーブーツがあれば冬は乗り越えられると思います。ポーランドのお金事情ですが、クレジットと現金の使い勝手は日本とほぼ同じといえます。大体の場所ではクレジットカードが使えますが、現金でなくてはならない所も少なくはありません。最低限、到着後すぐに必要な分の現金(寮のデポジット代など)は日本円であらかじめ用意しておき、空港等で両替し、あとは海外で現金が引き出せるカード(私は cash passport というカードを持っていきました)を日本で作って持ってくると便利です。携帯電話はポーランドの SIM カードを現地で購入して使います。なので、出発前に必ず、自分の携帯の SIM のロックを解除して海外ですぐ使えるようにしておく必要があります。寮についても 1 週間ぐらい Wi-Fi は使えませんでした。SIM はコンビニ等ですぐに変えますし、値段も日本に比べてとても安いです。5000 円で 100GB くらいを購入しました。

### Ⅲ. 現地到着後のながれ

#### 1. 到着時の様子

利用航空会社	カタール航空			
航空券手配方法	スカイキャナーというサイトから※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入して下さい。			
大学最寄空港名	ワルシャワ・フレデリック・シヨパン 空港	現地到着時刻	13時25分	
キャンパスへの移動手段	<input checked="" type="checkbox"/> 大学手配の 出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 ( <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	2時間			

#### 空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等

出発前に大学から迎えのバスに関するメールが届きます。もし、迎えの来る日にち以外に到着した場合は自分で公共交通機関を使わなければなりません。現地ではなかなか英語が通じないので、タクシーを使うのも良いと思います。(日本よりかなり安いです)

大学到着日	9月26日18時頃
-------	-----------

#### 2. 住居について

到着後すぐに住居 入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方：                      月                      日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他(                      )	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他(                      )	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他(                      )	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他(                      )	
住居の申込み手順	入学手続きの際応募します。	

#### 住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

特にありません

#### 3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	9月30日
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:                      )
内容の様子は？	半期の流れや、履修登録について、留学生向けのイベント案内、危機管理についてなど
留学生用特別ガイド	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	10月1日から

### Ⅳ. その他、渡航してから必要な手続きについて

#### 1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

特になし

#### 2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

特になし

#### 3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

してません

#### 4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

してません

**V. 履修科目と授業について**

**1.履修登録はいつどのような形で行いましたか？**

出発前に(5月15日頃)  
 オンラインで登録  志願書類に記入して登録  できなかった  その他( )

到着後に(10月10日頃)  
 オンラインで登録  国際オフィス等の仲介  できなかった  その他( )

登録時に留学生として優先されることは  あった  なかった

**優先が「あった」方はどのように優先されましたか？**

**優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？**

オンラインで登録し、学部の担当者にサインをもらって完了した。

**出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？**

出発前に見ていたシラバスと到着後に公開された授業が全く異なり、当初とる予定だった授業は一つも取れず、1 から授業を選びなおすこととなった。

**VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。**

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00	課題と家事			課題と家事	旅行	旅行	旅行
9:00		授業					
10:00		授業	授業				
11:00		授業	授業				
12:00		授業					
13:00		授業	授業				
14:00			授業				
15:00		授業	授業				
16:00		授業					
17:00			授業				
18:00			授業				
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00							

## VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

ポーランドは中欧の国といわれており、ヨーロッパのちょうど真ん中に位置しています。そのこともあってか、東西南北のヨーロッパ各国から留学生が集まってきます。初めて聞くような国の友人もできました。もちろんヨーロッパだけでなく、南半球の国や私たちのようなアジアから来る学生もいるため、大学内はまさにダイバーシティという言葉がふさわしい環境になっています。かなりの数の留学生がいるため、留学生をサポートする体制も十分にそろうっており、休日にはイベントが多々開催されます。おかげで友達を作るのにも苦労することはなかったです。

授業は日本の大学のように、基本レクチャー型ですが、留学生たちは皆積極的に発言するため、半分ディスカッション、というような雰囲気です。また、私の受けている授業はどれも少人数な上、日本人が他にいないこともあり、発言を求められることも少なくありません。

寮は何個かあるのですが、運よく最新の寮に住めているため、何の不自由もありません。事前に冷蔵庫がないとメールが来ましたが、ありました。キッチンも共同で、道具は全て自分でそろえなくてはなりませんが、オーブンや電子レンジもあります。ポーランドの魅力の一つとして、物価が安いことが挙げられます。衣料品などは日本と変わりませんが、日用品、交通費、食費は日本の三分の一ほどです。上手にやりくりすれば、さほどお金はかからないでしょう。また、もう一つの魅力として、治安の良さがあげられます。とても静かで整然としており、生活しやすい国だと感じています。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

前述した通り、どの国、大学に留学するかで留学先での生活は大きく異なります。もし、ネイティブに囲まれた環境で常に英語を感じる留學生を送りたいのであれば、ウッチ大学は当てはまらないかもしれません。人々は皆英語を第二外国語として使っているため、毎日知らない言語が飛び交う上、生活は常にポーランド語です（google 翻訳があればなんとかなります）。ですが、逆手に取ると、こんなにたくさんの方々の言語に囲まれる経験はあまりできませんし、皆英語を学んでいる者同士なので会話に気後れすることはありません。私は自分をマイノリティな環境に置き、より多くの人々や文化に密に触れたいと思いポーランドに留学することを決めました。この目的において、ポーランドを選んで本当に良かったと思っています。

また、中欧の国であることを活用し、実際にいろんな国に旅行ができます。しかもかなり安価です。友人たちに、今度あなたの国へ遊びに行くのだけど、と話すとき皆喜んで情報を提供してくれるので、日本から行くのとはまた少し違った楽しみ方もできてとても楽しいです。

ポーランドに留学するというと、なんでポーランド？何しに行くの？と思われるかもしれませんが。実際私は日本でもポーランドでも何度も聞かれました。英語を学ぶだけが留学ではないと思いますし、むしろこのような形の留学は今しかない機会といっても過言ではないと思います。そこに行って何がしたいかが自分の意思としてあればきっとどの国に行っても楽しめます。

留学に不安は付き物ですが、経験者や国際教育事務室などに相談して、ぜひチャレンジしてみてくださいね。もちろん私でもよければいくらでも相談にのります！頑張ってください。